

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 7 月 5 日 (2007.7.5)

【公開番号】特開 2005-57205 (P2005-57205A)  
 【公開日】平成 17 年 3 月 3 日 (2005.3.3)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-009  
 【出願番号】特願 2003-289156 (P2003-289156)  
 【国際特許分類】

**H 0 1 L 21/027 (2006.01)**  
**G 0 1 B 11/00 (2006.01)**  
**G 0 1 B 21/00 (2006.01)**  
**G 0 3 F 7/20 (2006.01)**  
**G 0 3 F 9/00 (2006.01)**

【F I】

H 0 1 L 21/30 5 3 1 J  
 G 0 1 B 11/00 H  
 G 0 1 B 21/00 D  
 G 0 3 F 7/20 5 2 1  
 G 0 3 F 9/00 H  
 H 0 1 L 21/30 5 2 5 R  
 H 0 1 L 21/30 5 4 1 K

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 5 月 17 日 (2007.5.17)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】請求項 5  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【請求項 5】

原版のパターンを基板上に露光する露光装置であって、  
 窓を有し、前記原版および前記基板を収容するチャンバと、ここで前記チャンバの内部  
 圧力は前記チャンバの外部圧力と異なり、  
 前記チャンバの内部で固定配置された指標マークと、  
 前記原版、前記原版を保持する原版ステージ、前記基板及び前記基板を保持する基板ス  
 テージのいずれかに配置され、前記指標マークに対して移動可能なマークと、  
 前記チャンバの外部に配置され、前記窓を介して前記指標マークおよび前記マークの位  
 置を検出する検出手段と、  
 前記チャンバの内部と外部の圧力差による、前記チャンバおよび前記窓のうち少なくと  
 も 1 つの変形に伴う検出誤差を抑制するように、前記指標マークの検出結果および前記マ  
 ークの検出結果に基づいて、前記指標マークに対する前記マークの位置を算出する算出手  
 段とを備えることを特徴とする露光装置。